



2025年度
第1回

日本文化研究所 研究会

発表者：

武井謙悟（日本文化研究所PD研究員）

発表題目：

「近代の仏教儀礼を通じて見えるもの—『近代
仏教儀礼論序説』から—」

2025年7月29日(火)

19:00～20:40

Zoomを用いたオンライン開催

発表要旨：

1960年代を端緒とする「近代仏教」研究は、2000年代以降急速に発展している。しかし、儀礼については同研究分野において重要性が指摘されつつも、本格的に扱われてこなかった。本発表では、『近代仏教儀礼論序説』（法藏館、2025年）の内容をもとに、「近代仏教」と儀礼の研究史、資料の電子化・データベースの発展と儀礼研究の関係を述べ、近代における仏教儀礼研究がもたらす可能性について言及したい。

参加希望の方は、7月27日（日）までに以下のフォームから申し込みをお願いします。締切後、ご回答頂いたメールアドレスに、研究会のZoomセッションへのリンクをお送りします。

<https://forms.gle/R4pPwasYXzGUk34D6>

主催：國學院大學研究開発推進機構日本文化研究所

